

## 第11回 日本臨床腫瘍学会学術集会プライベート

# がんと共に生きること

日本人が生涯でがんにかかる確率が2人に1人と推計される中、今年6月、国の新しいがん対策推進基本計画が発表されました。この基本計画は、「がん患者を含む国民が、がんを知り、がんと向き合い、がんに負けることのない社会」を目指すものです。日本臨床腫瘍学会学術集会の宮城での開催を1年後に控え、これからのがん医療に対する情報提供や理解を深めていただくことを目的として東京エレクトロンホール宮城を会場に、市民公開講座を開催いたします。



日時 平成24年9月2日(日)

13:00開場、13:30開会～16:00終了〈予定〉

会場 東京エレクトロンホール宮城 大ホール

(宮城県民会館) 仙台市青葉区国分町3-3-7

対象 一般市民、がん患者、がん経験者および家族

### 講師プロフィール



●吉野 ゆりえ  
元ミス日本 元全日本ダンス選手権ファイナリスト  
世界ダンス議会国際審査員 日本ダンス議会審査員  
日本ブラインドダンス協会理事  
都立八王子盲学校ブラインドダンス部講師  
ウリナリ芸能人社交ダンス部特別講師  
日本に「サルコーマセンターを設立する会」(JSCP)代表  
オンコロジー教育推進プロジェクトMOD委員  
「いのちの授業」講師 フリーアナウンサー

吉野氏は希少がんである肉腫(サルコーマ)と闘い、9度の手術を乗り越えながらダンス競技会審査員やイベントなどの司会、本の執筆、講演などで活躍。現在そして未来の患者さんのために、サルコーマセンターを設立するための活動や、がん全般にわたる啓発活動などを精力的に行っている。

### プログラム 第1部

テーマ「がん患者として生きること、できること」

[司会] 東北大学 加齢医学研究所 臨床腫瘍学分野 教授 石岡千加史

◇講演:「今をいきいきと生きる ～希少がんに罹患して～」

～日本テレビ news every.(2010年)出演時の映像を交えて～

[講師] 吉野ゆりえ

### プログラム 第2部

テーマ「あなたはどのようながん治療を選びますか?」

[司会] 大崎市民病院 がんセンター長 蒲生真紀夫

◇基調講演1:「あなたのがん治療は  
どのようにして作られるのですか?」

[講師] 神戸大学 医学部附属病院 腫瘍・血液内科 教授 南 博信

◇基調講演2:「あなたに適したがん治療は何ですか?」

[講師] 東北大学 加齢医学研究所 臨床腫瘍学分野 教授 石岡千加史

◇パネルディスカッション

[パネラー] 石岡千加史、蒲生真紀夫、南 博信、吉野ゆりえ



●石岡 千加史  
東北大学 加齢医学研究所教授  
東北大学病院 腫瘍内科長  
同 化学療法センター長  
日本臨床腫瘍学会理事  
日本癌治療学会理事、他  
[専門]腫瘍内科学



●蒲生 真紀夫  
大崎市民病院 腫瘍センター長  
日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医  
日本内科学会・総合内科専門医、他  
[専門等]臨床腫瘍学、内科学、消化器病学



●南 博信  
神戸大学 医学部附属病院 腫瘍・血液内科教授  
日本臨床腫瘍学会理事  
がん薬物療法専門医  
[専門]臨床腫瘍学、薬物動態学、新薬開発、他

【参加費無料】  
定員500名  
(先着順)

#### ◆参加には事前にお申し込みが必要です

(お申込みいただいた方に聴講整理券をお送りいたしますので当日ご持参ください)

- 1.ハガキ……住所・氏名・参加人数・電話番号を明記の上、〒980-8575 仙台市青葉区星陵町4-1 NPO法人東北臨床腫瘍研究会へ
- 2.ファックス……上記内容を明記の上、FAX. 022-717-8548へ

また、テーマに関するご質問があれば、是非ご記入ください(個別に回答をお約束するものではありません)。

主催: 第11回日本臨床腫瘍学会学術集会  
特定非営利活動法人東北臨床腫瘍研究会  
平成24年度厚生労働科学研究費補助金がん臨床研究事業「東北地方のがんネットワークによるがん診療連携拠点病院の化学療法の均てん化事業(H22-がん臨床-一般-034)」石岡班  
共催: ノバルティスファーマ株式会社 後援: 宮城県、仙台市、東北大学病院

●お問い合わせ先 / NPO法人東北臨床腫瘍研究会 TEL.022-717-8599 (8:30~17:00土・日・祝日を除く)